

## 株主優待乗車証発行基準

ご所有株式数	優待乗車証の方式	発行枚数 (6か月につき)	継続ご所有追加発行枚数
1,000株以上 5,000株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車(片道)有効	4枚	10,000株以上の各ご所有株式数を 3年以上継続してご所有の場合
5,000株以上 10,000株未満	〃	10枚	
10,000株以上 20,000株未満	〃	30枚	回数券式(電車) プラス 6枚
20,000株以上 35,000株未満	〃	60枚	〃 プラス 6枚
35,000株以上 50,000株未満	定期券式(電車)	1枚	〃 プラス 14枚
50,000株以上	定期券式(電車・バス)	1枚	〃 プラス 14枚

(有効期間は、いずれも12月1日～5月31日、6月1日～11月30日の6か月間)

(注) 1. 上記の優待乗車証は、当社線\*でご利用いただけます。また、ご所有株式50,000株以上の株主様に発行する電車・バス優待乗車証は、当社線\*及び京成バス(株)の路線/バス(高速バス等を除く)でご利用いただけます。

- \* 北総線各駅(新柴又駅～印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用になれませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。  
2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。  
3. 継続ご所有追加発行は、過去3年間(平成22年11月送付分の場合、平成19年9月30日以降)すべての株主優待権利確定日(9月30日・3月31日)において、10,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様に対し、その期間の権利確定日に所有していた最少株式数に応じて発行いたします(相続により名義人の方が変更となった場合は対象となりません)。



## グループ会社優待券

1,000株以上ご所有の株主様に発行

ご優待会社	ご優待内容	優待券枚数 (6か月につき)
京成ホテル(株) (株)千葉京成ホテル	京成ホテル(水戸・犬伏崎)及び京成ホテルミラマーレ 宿泊料金の20%割引+レストラン飲食料金の10%割引	両施設共通 8枚
(株)筑波山京成ホテル	宿泊料金の15%割引	2枚
筑波観光鉄道(株)	ロープウェイ・ケーブルカー乗車料金20%割引	3枚
鋸山ロープウェイ(株)	乗車料金の20%割引	3枚
京成トラベルサービス(株)	「メイト」(国内)5%・「ホリデイ」(海外)5%割引 その他のバック旅行 国内3%・海外3%割引	4枚
京成バスシステム(株)	旅行代金の500円割引	4枚
(株)千葉交通旅行社	「ドリームツアー」旅行代金の5%割引	4枚
(株)イウォレ京成	和風ファミリーレストラン「京成友膳」飲食料金の20%割引 「京成ローザ」映画館大人入場料金の800円割引	5枚
(株)京成ストア	「リブレ京成」お買物代金2,000円ごとに100円割引 「京成フラワー」1件2,000円以上のお買物の場合10%割引	5枚
京成バラ園芸(株)	京成バラ園「ローズガーデン」入場料金(当日券)の50%割引 京成バラ園「ガーデンセンター」お買物代金5,250円以上で10%割引	6枚
京成不動産(株)	売買仲介手数料の10%割引 リフォーム工事代金の5%割引	1枚
(株)京成ドライビングスクール	入学金割引(普通車・中型車・大型車・二輪車・大型特殊車)	2枚
(株)成田自動車教習所	入学金割引(普通車)	2枚
柏自動車興業(株)	「西柏自動車教習所」入学金割引(普通車・中型車・二輪車)	2枚
帝都商事(株)	「帝都ピークショップ」車検整備コース料金5,000円割引 自動車钣金・塗装代金の10%割引	2枚
(株)JALエービーシー	成田空港宅配通常料金より1個につき300円割引 成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港レンタル携帯電話 レンタル料通常料金の20%割引+通話料通常料金の10%割引	4枚
(株)コミュニティー京成	スーパー銭湯「笑がおの湯」入浴料50%割引	7枚

(有効期間は、優待券に記載のとおりです)



# 京成 BUSINESS REPORT

株主 投資家の皆様へ

第168期中間報告 平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



株主の皆様へ…………… 1  
事業の概況…………… 2  
連結財務諸表…………… 5  
特集…………… 8  
営業エリア案内……………10  
TOPICS……………11  
株式に関するご案内……………12  
会社の概要／株主情報……………13

## ～京成グループ理念～

### グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

### グループ行動指針

- 安 全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接 客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成 長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
- 環 境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

### グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ

## 株主の皆様へ



拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに第168期上半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益の改善がみられたものの、失業率が高水準にあるなど、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めてまいりました。また、成田スカイアクセスについては、7月に開業し、円滑な運営と利便性・快適性の周知に努めました。

その結果、全事業営業収益は1,198億1千8百万円（前年同期比0.2%増）となりましたが、成田スカイアクセス開業に伴う経費負担の増加等により、全事業営業利益は109億1千8百万円（前年同期比11.7%減）となりました。経常利益は、持分法投資利益の増加等により123億5千3百万円（前年同期比6.0%増）となり、四半期純利益は73億9千1百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

当期の中間配当金につきましては、11月9日開催の取締役会決議を経て、前年同期と同じく1株につき2円50銭とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、さらなる法令・社会規範の遵守及び企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。さらに、お客様第一主義を徹底し、「BMK（ベストマナー向上）推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成22年12月

取締役社長

花田 力

## 運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、軌道・路盤の強化や上野線等の高架橋耐震補強工事を推進したほか、デジタルATSについて、設置区間の拡大工事を行いました。

成田スカイアクセスについては、7月17日に開業し、日暮里駅～空港第2ビル駅間を最短36分で結ぶ新型スカイライナー及びアクセス特急の運行を開始いたしました。さらに、テレビCMをはじめとする各種広報活動を行い、認知度向上を図るとともに、開業に合わせ



新型スカイライナー



アクセス特急

て駅係員・乗務員の制服を一新いたしました。また、高砂駅金町線高架化工事を完了いたしました。

その他の大規模工事では、押上線連続立体化工事について、墨田区内での工事を推進いたしました。

営業面では、各種イベントの実施や企画乗車券の発売等により、沿線への旅客誘致を図りました。

バス事業では、一般乗合バス路線において、千葉市で新規路線の運行を開始し、葛飾区等で季節需要に対応した臨時バスの運行を行ったほか、環七シャトルバスの増便や深夜バスの運行を拡大いたしました。高速バス路線においては、市川駅南口～羽田空港線、ユーカリが丘～東京駅線、成東・八街・千城台～東京駅線の運行を開始いたしました。

以上の結果、営業収益は657億3百万円（前年同期比1.8%増）となりましたが、営業利益は86億5千2百万円（前年同期比16.1%減）となりました。



高速バス路線を新設

## 流通業

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、テナントの入れ替えを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、千葉市中央区に「リブレ京成ミナーレ本千葉店」を開店いたしました。

ショッピングセンター業では、「ユアエルム八千代台店」が新規出店テナントを加えてリニューアルオープンしたほか、成田スカイアクセス開業記念セールを実施いたしました。

しかしながら、個人消費の低迷等により、営業収益は369億2千6百万円（前年同期比3.8%減）となり、営業利益は4億6千8百万円（前年同期比15.3%減）となりました。



リブレ京成ミナーレ本千葉店が開店

## 不動産業

不動産販売業では、「サングランデ印西牧の原ドアシティ」等の中高層住宅や、成田市公津の杜等の戸建住宅及び松戸市秋山等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、「リブレ京成ミナーレ本千葉店」の賃貸を開始したほか、今年度中の竣工に向け、習志野市谷津において学生向け賃貸住宅の建設を推進いたしました。

以上の結果、中高層住宅の販売増等により、営業収益は98億8千万円（前年同期比17.6%増）となり、営業利益は16億8百万円（前年同期比3.8%増）となりました。



サングランデ印西牧の原ドアシティを販売

## レジャー・サービス業

レジャー・サービス業では、旅行業及びホテル業において京成カードポイントアップキャンペーンを実施し、集客及び販売の強化に努めました。

映画業では、3D作品の上映を行い、ホテル業では、水戸京成ホテルにおいて、改装工事を実施するなど集客を図りました。

以上の結果、営業収益は61億3千1百万円（前年同期比6.0%増）となり、営業利益は前年同期と比べ改善し1千9百万円となりました。



改装工事を実施した水戸京成ホテル（「ホテルショップアンドミー」）

## 建設業

建設業では、分譲マンション及び商業施設の新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

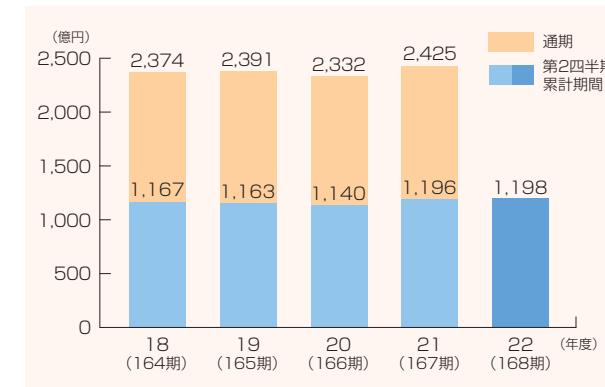
以上の結果、営業収益は77億1百万円（前年同期比3.7%減）となりましたが、営業利益は1億3千5百万円（前年同期比7.6%増）となりました。



分譲マンションの新築工事

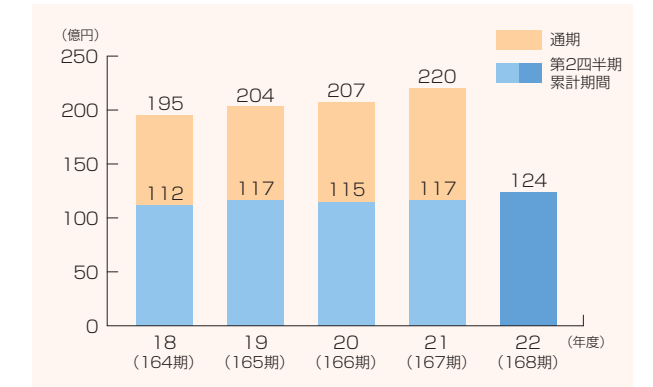
## 京成グループ決算ハイライト

### ■営業収益



**決算のポイント** 成田スカイアクセスの開業や中高層住宅の販売増等により、営業収益は増収となりました。

### ■経常利益



**決算のポイント** 成田スカイアクセス開業に伴う経費負担の増加等により運輸業の利益が減少いたしましたが、持分法投資利益の増加等により、経常利益は増益となりました。

### 主要連結対象会社

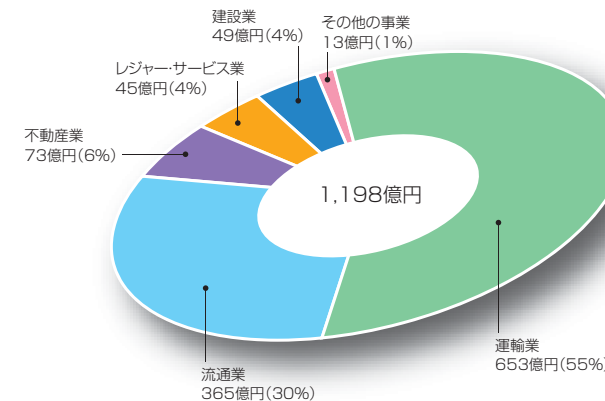
#### 連結子会社

- **運輸業**：北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)、京成バス(株)、千葉交通(株)、千葉中央バス(株)、千葉海浜交通(株)、千葉内陸バス(株)、成田空港交通(株)、ちばフラワーバス(株)、ちばレインボース(株)、東京ベイシティ交通(株)、ちばグリーンバス(株)、京成タウンバス(株)、ちばシティバス(株)、京成トランジットバス(株)、京成バスシステム(株)、帝都自動車交通(株)、市川交通自動車(株)、成田タクシー(株)、(株)千葉交タクシー、船橋交通(株)、合同タクシー(株)、西千葉タクシー(株)、富士見タクシー(株)、三田下総交通(株)
- **流通業**：(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、京成バラ園芸(株)、(株)ユアエルム京成
- **不動産業**：京成不動産(株)、京成ビルサービス(株)
- **レジャー・サービス業**：(株)イウォレ京成、筑波観光鉄道(株)、京成ホテル(株)、(株)千葉京成ホテル、(株)京成エージェンシー、京成トラベルサービス(株)、京成ハーモニー(株)
- **建設業**：京成建設(株)、京成電設工業(株)
- **その他の事業**：京成車両工業(株)、京成自動車工業(株)、(株)京成保険コンサルティング、(株)京成ドライビングスクール

#### 持分法適用関連会社

- (株)オリエンタルランド、新京成電鉄(株)、関東鉄道(株)、小湊鉄道(株)、東京空港交通(株)、成田空港高速鉄道(株)

### ■セグメント別営業収益構成比



(注) セグメント別営業収益構成比は、外部顧客に対する営業収益の比率を表示しております。

四半期連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)	科目	当第2四半期 会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>74,068</b>	<b>86,210</b>	<b>流動負債</b>	<b>158,880</b>	<b>184,112</b>
現金及び預金	24,439	26,221	短期借入金	85,569	65,634
分譲土地建物	21,196	23,532	1年内償還予定の社債	100	15,100
その他	28,432	36,456	その他	73,210	103,377
<b>固定資産</b>	<b>638,953</b>	<b>652,179</b>	<b>固定負債</b>	<b>377,629</b>	<b>383,414</b>
有形固定資産	496,183	512,787	社債	91,100	76,150
建物及び構築物	269,960	265,893	長期借入金	143,191	172,159
土地	140,059	138,837	鉄道・運輸機構長期未払金	73,574	75,834
その他	86,163	108,056	その他	69,763	59,271
無形固定資産	13,937	11,795	<b>負債合計</b>	<b>536,509</b>	<b>567,526</b>
投資その他の資産	128,831	127,596	<b>(純資産の部)</b>		
投資有価証券	106,153	104,731	<b>株主資本</b>	<b>171,832</b>	<b>165,642</b>
その他	22,678	22,864	資本金	36,803	36,803
<b>繰延資産</b>	<b>256</b>	<b>206</b>	資本剰余金	27,938	27,938
			利益剰余金	109,140	102,947
			自己株式	△2,049	△2,046
			<b>評価・換算差額等</b>	<b>233</b>	<b>675</b>
			その他有価証券評価差額金	420	779
			繰延ヘッジ損益	△187	△103
			<b>少数株主持分</b>	<b>4,701</b>	<b>4,750</b>
			<b>純資産合計</b>	<b>176,768</b>	<b>171,069</b>
<b>資産合計</b>	<b>713,278</b>	<b>738,595</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>713,278</b>	<b>738,595</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 累計期間 (平成22年4月1日～ 平成22年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)
<b>営業収益</b>	<b>119,818</b>	<b>119,556</b>
営業費	108,899	107,184
<b>営業利益</b>	<b>10,918</b>	<b>12,372</b>
営業外収益	5,737	3,988
営業外費用	4,302	4,708
<b>経常利益</b>	<b>12,353</b>	<b>11,651</b>
特別利益	22,376	445
特別損失	23,359	962
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>11,370</b>	<b>11,134</b>
法人税、住民税 及び事業税	3,652	3,933
法人税等調整額	63	295
<b>法人税等計</b>	<b>3,715</b>	<b>4,228</b>
<b>少数株主利益</b>	<b>263</b>	<b>△15</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>7,391</b>	<b>6,921</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 累計期間 (平成22年4月1日～ 平成22年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>20,200</b>	<b>20,512</b>
<b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>△8,320</b>	<b>△13,222</b>
<b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>△13,717</b>	<b>△4,541</b>
現金及び現金同等物の 増減額	△1,838	2,748
現金及び現金同等物の 期首残高	25,741	23,614
<b>現金及び現金同等物の 四半期末残高</b>	<b>23,903</b>	<b>26,362</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

都心と成田空港を最短36分で結ぶ

# 成田スカイアクセス 2010.7.17 に開業いたしました。

## 成田スカイアクセスについて

本年7月17日に開業いたしました「成田スカイアクセス」は、成田空港への新たなアクセスルートとして誕生いたしました。上野駅から成田空港までの新規ルートで運行する新型スカイライナーは、在来線では国内最速となる最高時速160kmで走行し、日暮里駅から空港第2ビル駅までの所要時間は従来の51分から36分へと大幅短縮されました。さらに、主に成田空港と羽田空港を直結するアクセス特急も新設し、ピーク時間帯における成田空港到着列車は1時間に9本（スカイライナー3本、アクセス特急3本、本線経由一般特急3本）と、これまで以上に都心から成田空港までのアクセスがスムーズになりました。

## 車両について

新型スカイライナー（AE形）は、車両デザイナーに山本寛齋氏を迎え、スピード感溢れる「風」と、透明感と美しさにあふれる「凜」とした空間をコンセプトに設計されました。外観はシャープな姿とカラーリングで速さを象徴し、車内は大容量の荷物スペースと多機能なレストルーム、ゆったりとしたシートなどを備え、快適で開放感のあるものとなっております。また、同時に運行を開始した3050形は、空港アクセス車両にふさわしい外観及び車内とし、最高時速120kmで運行されております。



新型スカイライナー（AE形）の外観と車内



アクセス特急新型車両「3050形」の外観と車内



## 広報活動について

「JAPAN SPEED～日本の空港アクセスを世界クラスへ」をキャッチコピーに、テレビCMやイベントなど各種広報活動を実施し、認知度の向上に努めました。



マスコミ・一般のお客様をお招きした試乗会



テレビCMを展開



集中的な広告を実施（新宿駅、池袋駅等）

### ▶ 成田スカイアクセス開業記念式典（平成22年7月15日）

東京都内のホテルにおいて、開業記念式典を開催いたしました。式典の冒頭、社長は「最も速く、最も安く、そして、最も快適・確実な成田空港への足・成田スカイアクセス。京成電鉄は、これからも多くのお客様に信頼され、選ばれる空の旅への担い手となることを目指します」と挨拶いたしました。

式典には多くの来賓、開業に尽力された関係者が訪れ、成田スカイアクセスの開業へのお祝いと、新しい空港アクセスに対する期待の言葉が寄せられました。



壇上で挨拶する社長

### ▶ 新型スカイライナー出発式（平成22年7月17日）

7月17日（土）早朝、日暮里駅において、新型スカイライナーの出発式を実施いたしました。社長と西川荒川区長によるテープカットのほか、日暮里駅長への花束贈呈などを行いました。また、上野駅や成田湯川駅などで記念乗車券を発売し、新鎌ヶ谷駅やお台場などで開業を記念する各種イベントを開催いたしました。

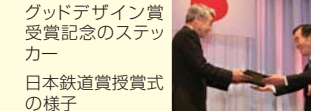


出発式の様子（日暮里駅）

## NEWS 「グッドデザイン賞」と「第9回日本鉄道賞」を受賞

平成22年9月に「新型スカイライナー（AE形）」が、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する2010年度の「グッドデザイン賞」を受賞いたしました。今回の受賞では「スピード感あるシャープな外観と高品質で快適な車内空間」が高く評価され、当社の車両では初の受賞となりました。

10月には、「成田スカイアクセス」が「鉄道の日」実行委員会の主催する「第9回日本鉄道賞」を成田高速鉄道アクセス（株）、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構と連名で受賞いたしました。今回の受賞は、空港までのアクセス、新型車両、開業までの工期、環境保全への取り組みなど事業の総合的評価によるもので、こちらも当社では初の受賞となりました。



グッドデザイン賞受賞記念のステッカー  
日本鉄道賞授賞式の様子



**TOPICS**

総戸数 400 戸のビッグスケール  
**「サングランデ印西牧の原ドアシティ」**



サングランデ印西牧の原ドアシティの完成予想図

北総線「印西牧の原」駅より徒歩6分に位置し、4棟の総戸数が400戸の大規模マンションです。美しい街並みや大型商業施設など、周辺は大変魅力的な環境となっております。

**主な特長**

- 電柱のない美しい街並み、人と車の動線を分離した駅前街路、隣接地に約2万㎡の草深公園が広がるなど魅力的な環境
- 大型商業施設が集積した首都圏有数のショッピング環境
- 総戸数400戸のビッグスケールを活かした多彩な共用施設(コンシェルジュサービス・ミニショップ・キッズルーム等)
- 24時間有人管理の安心セキュリティ
- 採光に優れたワイドスパン住戸

～お問い合わせ先～  
**「サングランデ印西牧の原ドアシティ」マンションギャラリー**  
**0120-555-057**  
   
 URL : <http://www.door-city.com/>

特別口座からの振替について

平成21年1月5日から株券の電子化が実施されたことにより、当社を含む上場企業の株券が廃止されております。電子化以降もお手元に株券をお持ちの株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

「特別口座」に記録された株式に関しましては、配当金や株主優待を受ける権利など株主様の基本的な権利に支障はございませんが、売却に時間を要するなどの不都合が生じる場合がございますので、**ご本人名義の証券口座への振替**をご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

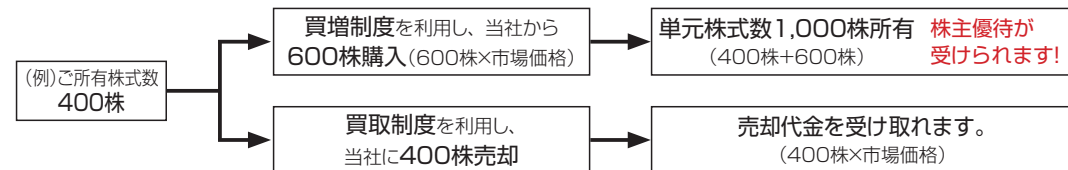
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社  
☎0120-232-711 (通話料無料)

単元未満株式の買増制度・買取制度について

当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)につきましては、株主総会における議決権がなく、株式市場で売買できないなどの制約がございます。

当社では、単元未満株式をお持ちの株主様が、1,000株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)および単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けておりますので、ぜひご利用をご検討ください。



買増制度・買取制度に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

証券会社にてご所有の株主様 ▶ 各証券会社

特別口座に記録された株主様 ▶

三菱UFJ信託銀行株式会社  
☎0120-232-711 (通話料無料)

会社の概要 (平成22年9月30日現在)

創 立	明治42年6月30日
本 社	東京都墨田区押上一丁目10番3号 〒131-8555 03-3621-2242(総務人事部総務課)
資 本 金	36,803,841,088円
発行済株式の総数	344,822,371株
主な事業内容	鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業
営 業 キ 口	鉄道152.3km
車 両 数	鉄道客車610両
駅 数	69駅
従 業 員 数	1,733名

取締役及び監査役 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	花田 力	取締役	小森 健市
代表取締役副社長	三枝 紀生	取締役	酒寄 博司
常務取締役	金子賢太郎	取締役	飯島 俊一
常務取締役	松村 修	取締役	斎藤 貢
常務取締役	神子田健博	取締役	小林 敏也
常務取締役	米川 公誠	常勤監査役	浅海 芳久
常務取締役	大室 健	常勤監査役	松田 博
常務取締役	宮田 弘幸	監査役	松野 信也
取締役	井口 瑛	監査役	上西京一郎
取締役	笠井 孝悦	監査役	宇治原 潔

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎0120-232-711(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所(第1部)
公 告 の 方 法	電子公告により行う

※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は、同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。